

シルバーベー阿南

No.53



会員数

(平成26年11月末日現在)

男	523人
女	340人
計	863人

目次

- 委員会だより……2～5
- お友達紹介 キャンペーン 6
- 災害ボランティア チームについて 7
- 事務局からのお知らせ… 8



会員の皆様並びにご家族の皆様には、お健やかに新春をお迎えになられたことを心からお慶び申し上げます。

昨年は、長く景気の低迷が続いていた我が国の経済が、アベノミクスなどの効果によりようやく明るい兆しが見え始めたとも言われております。当センターの契約実績においても会員各位の献身的なご協力によりまして、消費税増税による景気の減退感の中にもかかわらず、一昨年に続き増加傾向となっております。こうした流れを確かなものにするためまた、自主財源の安定化のために、会員拡大と就業の開拓は必須の要件であると考えております。

こうしたことから、会員の皆様と共に「自主・自立・共働・共助」の基本理念のもと、地域に根差し、市民に愛されるセンターを目指し努めてまいる所存でございます。

今年は、未(ひつじ)の年であります。未にあやかつて、穏やかで全てに優しい年になりますよう祈念しております。結びに、会員の皆様並びに関係各位のご健康とご多幸をお祈り申し上げまして、年頭のご挨拶といたします。



理事長 田上敏幸

新年明けましておめでとうございます

平成二十七年元旦

田上理事長及び総務・財政委員が阿南市役所を訪問、岩浅市長に要望書を手渡しました。

なお、その内容については平成二十七年度予算向け

一、財政基盤の確保（運営費補助金の継続）

二、各公共施設への就業機会の確保

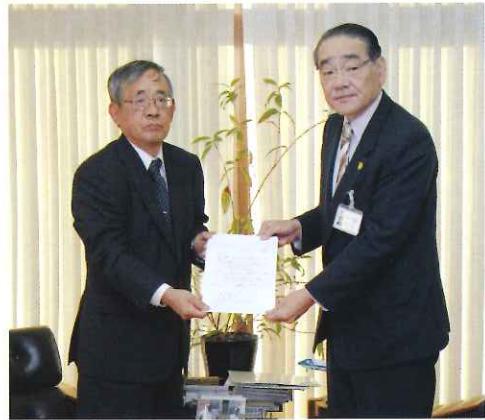
三、指定管理者制度への参入

四、新市民会館建設後のセンター事務所として館内への貸与等について岩浅市長に強く要望しました。

活動報告

■要望活動（十一月二十日）

田上理事長及び総務・財政委員が阿南市役所を訪問、岩浅市長に要望書を手渡しました。



阿南市長へ要望書を手渡す田上理事長



る結果となつたため、平成二十二年（二〇一〇年）三月に見直し調査を策定しました。
しかしながら、センターを取り巻く環境は、経済情勢の回復の兆しもまだ鈍く、センターの事業運営は、労働局の業務指導による適正就業への見直しがからの契約金額の大幅な落ち込みなど厳しい状況が続いています。

さらには、消費増税による財政等への影響が懸念されることから、平成二十七年（二〇一五年）三月を目標に第二回見直し調査を策定する作業をしています。
「自主・自立・共働・共助」の基本理念のもと、より一層市民から愛され、信用・信頼される魅力あるセンター作りに努め、地域の活性化に貢献していくために取り組んでいます。

■中・長期目標第一回見直し

「中・長期目標策定委員会」が平成十九年五月に計画期間を平成十九年度から平成二十八年度と定めた『事業拡大計画』、中・長期目標』を策定いたしましたが、その後「百年に一度の経済危機」あるいは「世界同時不況」とも言われ、その回復の見通しがきかない状況が続き、加えて国の行政刷新会議（事業仕分け）による影響を受け、など策定時の予測を遥かに超えました。



組織委員会



会員数が全国的に伸び悩んでいます。当センターも例外ではなく、

新規入会者は増加傾向にあります
が、七十歳を超えてから様々な理由により退会者が増えているため

会員数が減つてきています。今後、「団塊の世代」が高齢法の改正(六十五歳まで高年齢者雇用確保措置を義務付け)後、労働市場から引退の年齢に達しますので、この世代の方々が就業を通じて生きがいの充実と社会参加の推進を図ることを目的としているシルバー事業に賛同していただき、一人でも多くの仲間が増えるよう普及啓発、入会促進に努めて参りたいと思います。

● 会員の拡大

入会説明会の周知をあらゆる機会を通じて積極的にPRを行つた結果、説明会への参加者も増え、十月末で八十四名の新規入会者があり前年度の入会総数を超えることができました。

● ボランティア活動の実施

十月九日に福寿荘において剪定、同月二十日に羽ノ浦公民館で障子の張替を実施しました。また、阿南荘における除草・清掃・行事の補助等を毎月行っていますので、ご協力を願い致します。

● 委員会の開催

第一回委員会を六月二十六日に開催、入会促進及び退会者対策等について協議しました。

活動報告

(四～十月)

● 班長会の開催

第一回班長会を六月十八日に行催、事業実績及び事故発生状況について報告、地域班による就業開拓及び会員の增强等について協議しました。

● S P 事業の実施

四講習（室内清掃・育児支援・緑地環境整備・室内塗装）を開催、事業所訪問及び入会促進を併せて行い、新規の受注や入会につなげることができました。



ボランティア活動・剪定（福寿荘）



ボランティア活動・障子の張替（羽ノ浦公民館）



十一月末現在、三件の事故が起きております。内訳は傷害事故が一件、損害賠償事故が二件で前年度より二件の減となっております。全国的には、損害賠償事故が増加傾向にあり、六十%が除草作業でその大部分が「小石等の飛散による損壊」となつております。事故の度合いや状況、また対応によっては訴訟にまでなるケースもあります。主な原因としては、作業場所の周囲の確認不足、作業中の不注意、飛散防護ネットの未使用等安全意識の低さが原因となつている場合が多くみられます。センターがいくら再発防止策を講じてもやはり最後は会員一人ひとりが安全に対する意識をより高く持つていただきることが重要であると 思います。

安全・適正就業委員会

活動報告 (四ヶ月)

● 委員会の開催

第一回委員会を六月十九日に開催、事故分析や事故再発防止策等について協議しました。

● 強化月間

安全だより特集号の発行、のぼりの設置及び安全週間に併せて巡回パトロールを強化しました。

● 安全教育

六月二十五日に入会一年未満の方を対象に草刈機講習を開催。

● 意識啓発

安全だよりの発行、会報への連記事を掲載し啓発に努めました。

● 健康管理

定期総会において血圧・体脂肪測定他健康相談を実施し、百一名の会員が参加しました。



事故発生状況

平成26年11月末現在

日時	年齢・性別	就業形態	事故状況	備考
4/6(火) 16時30分	65歳・男性	単独就業	エレベーター内の照明の取替工事において、通電を切った際にセンサーが異常を感じ停止する。	損害賠償
5/20(火) 10時	67歳・男性	複数就業	草刈業務中、誤って小石を跳ね飛ばし、駐車していた車両のボディに当り破損。	損害賠償
9/17(水) 17時	62歳・男性	複数就業	伐採業務において、木に掛けていたワイヤーのワインチ部が倒れる時の反動で顎部に当る。	骨折

健康相談
(定期総会)

当センターの事業運営状況は、「仕事の受注高」・「補助金」・「会員数」の三本柱がいずれも大変厳しい状況にあります。それぞれ対策を立てて鋭意努力中であり、受注高については政府のデフレ脱却策による景気好転ムードもあって、受注高は増加に転じ、契約金額も事業所を中心に増え先行きに明るい兆しを感じています。また、補助金につきましても地元阿南市の厚いご理解により安定しつつあります。しかし、会員数は二十五年度末で全国的に約一万五千人の減となつております。老後の多様化など退会者が入会者を上回つており、減少に歯止めがかからず深刻な状況がつづいております。ここで会員の皆様には会員拡大のため、絶大なるご支援をお願いするしだいです。

新年あけましておめでとうござります。会員の皆様には清々しい初春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

就業開拓・普及啓発委員会



シルバー人材センターは健康で生きがいのある生活の実現、地域社会の活性化と福祉の向上に寄与することをめざしています。急速な高齢化が進んでいる中で、多くの高齢者の方々に会員になつていただき、今までに培つてきた技術や技能や経験を生かした就業、ボランティア活動や、クラブ活動等を通じて新しい仲間ができる、新しい趣味が芽生え、健康で生きがいのある生活や、地域社会への貢献などにつながっていくことを確信しています。会員の皆様には是非このことをご理解いただきたくと共に、入会や就業に関するどんな情報でも事務局へご連絡いただくよう切にお願い申し上げます。

**あなたは
人目の訪問者です。**

公益社団法人 阿南市シルバー人材センター（徳島県）ホームページ

センターの紹介 **仕事を頼むには** **仕事の紹介** **仕事の申し込み** **お知らせ** **入会するには** **情報公開** **リンク集**

入会するには

■阿南市にお住いの、原則60歳以上の健康で働く意欲のある方ならどなたでも会員になることができ、仕事をすることができます。

■始めに入会説明を受け、シルバー人材センターの趣旨等をご理解、ご賛同していただける方が入会受付日に必要書類等を提出し、研修を経て会員となることができます。

■定められた会費は毎年納入します。



普及啓発促進月間

活動報告（四～十月）

●ホームページを六月に開設し、普及啓発、入会及び受注につながつていくよう内容の充実を図りました。

阿南シルバー **検索**

委員会の開催

第一回委員会を七月十六日に開催、就業機会の拡大策と共に入会促進について協議しました。就業開拓推進員及び就業開拓促進員を中心とした事業所等のOB会員を通じての事業の推進や男性に比べて入会率の低い女性会員の増強を更に進めていくこととなりました。

普及啓発促進月間

阿南健康まつり及び各公民館にPR用リーフレットの配布や入会促進用のポケットティッシュを配布。広報誌へのPR記事の掲載、ボランティア活動を通じてのPR、のぼりを五箇所に設置する等普及啓発に努めました。

~多くの仲間を募集しています~ 「お友達紹介キャンペーン」のご案内

シルバー人材センターでは、「就業機会の拡大」と平行して「会員の拡大」にも力を入れています。

皆さんのお友達や知人で「シルバーで働いてみたい」という方がいらっしゃいましたら、是非、センターにご紹介下さい。簡単な粗品を用意してお待ちしております！



キャンペーン期間

平成27年4月1日～
平成27年6月30日まで

紹介
キャンペーン
の流れ

- ① お友達（60歳以上の方）にお声がけ下さい。
- ② 阿南市シルバー人材センターまで一緒に越し下さい。
- ③ 紹介者様と、そのお友達に粗品をプレゼント！



農業みらいづくり事業 企画提案方式について

休耕田等の低利用農地の有効活用と農業の担い手の育成等を目的とした農業みらいづくり事業も残すところ後1年となりました。

6月12日にサツマイモの苗を植付けし数日間は水やりを欠かさず行い無事定植しました。

8月には相次ぐ台風の襲来で畑の浸水が心配されましたが大きな被害もなく、順調に育ち収穫の時を迎えるました。

10月7日秋晴れの下、神崎幼稚園の園児を招待し芋ほり体験を行いました。園児たちはたくさんのサツマイモを力いっぱい引き抜き、大きなお芋に驚きと喜びの歓声が畑いっぱいに起こりました。





阿南市シルバー人材センター 災害ボランティアチームについて



平成27年度より、徳島県内のシルバー人材センターでは、大規模災害に備え、県内全域に設置されているシルバー人材センターネットワーク及びシルバー人材センター会員の持つ専門的な技術や豊富な経験を活かし、徳島県社会福祉協議会を中心に各種団体とも連携して「徳島県シルバー人材センター連合 災害ボランティアネットワーク」を組織し、専門的な救護ボランティアではないシルバー人材センターとして出来るボランティア活動の体制づくりを行います。

背景 平成26年8月の台風による豪雨により、徳島県南部においては近年経験したことのない甚大な被害を受けました。さらに、今後30年以内には70%程度の確率で南海トラフ巨大地震が発生すると予想されています。今後いつ発生するか分からない大規模災害に対し、この度の大震災の経験を活かした備えが必要であると考え、複数の市町村社会福祉協議会からの依頼もあり、この度、県内24シルバー人材センターと5,000人を超えるシルバー人材センター会員の力を結集した災害ボランティアネットワークを組織することとしました。(各センターで「災害ボランティアチーム」を設置。24チームを合わせてネットワーク。)

目的 シルバー人材センターとして、災害時に迅速かつ効果的な救援活動を行うためボランティア会員を事前登録するほか、平時から事前登録したボランティア会員の災害時に対応する意識啓発を行います。

内容 災害ボランティアセンターの運営協力や被災者支援、復興支援のための活動。

項目	主な内容
大工(指示)	壊れた家屋の応急措置や泥かきのための床板外しの指示等
撤去	がれき、土砂の撤去、畳や家財の搬出等
炊き出し	避難所の人の食べ物を作り、配給する
物資の搬入	救援物資が届けられるためトラックから荷物を降ろし仕分けや整理を行う
物資の配布	避難所にて、物資を配布
清掃	家屋の片づけや避難所内トイレ・建物などの清掃
生活支援	買い物や調理、家事援助
受付等	ボランティア受付や道具の貸し出し
話し相手	高齢者の話し相手や子どもの遊び相手
運転	病院等への移送・送迎

申し込み 平成27年度の会員更新時(ボランティア登録料はいりません。)

その他 ボランティア会員を対象とした災害セミナーの開催やマニュアルの作成について、年次的に予定しています。



皆さん、ふるって災害ボランティアチームに会員登録してください!

事務局からのお知らせ

配分金支払い日のご案内

2月13日(金)

3月13日(金)

4月15日(水)

5月15日(金)

6月15日(月)

7月15日(水)

会員の登録更新の手続きについて

会員の登録更新をご希望される方は、平成27年1月15日(木)から4月30日(木)の間に年会費2,000円をセンターへ納めてください。手続きが遅れますと、退会扱いになることがありますのでご了承ください。

配分金収入等に対する所得税について

シルバー人材センターから支払われる「配分金」は所得税法上「雑所得」として取り扱われ、その所得によっては確定申告が必要です。配分金は雑所得です。

自主申告してください。

計算方法は次のとおりとなります。



①会員所得が配分金のみの場合

$$\text{配分金} - \text{配分金の特例(65万円)} - \text{基礎控除(38万円)}$$

上記算式のとおり会員の所得が、配分金のみの場合は103万円まで所得税が課税されません。

②会員所得が配分金以外に公的年金やその他の所得がある場合

配分金以外の公的年金やその他の所得があればそれぞれの所得について計算し、確定申告が必要かどうかを決めます。詳しくは、センター事務局または市税務課、税務署にご相談ください。

確定申告には、平成26年分の「配分金支払証明書」が必要です。

◎平成26年中に配分金支払がある方のみ

配分金支払証明書を2月初旬頃にお送りします。

所得税・住民税は
自主申告しましょう

多数のご応募をお待ちしております。

平成27年度 安全スローガン募集

「事故ゼロ」をめざして、平成27年度の安全スローガンを募集致します。

締切 平成27年2月末日

提出先 シルバー事務局 ※1人1作品とします

発表 就業開拓・普及啓発及び安全適正就業委員において、優秀作1点、入選2点を選出し定時総会で表彰致します。

◆平成26年度優秀作

「じいちゃん お仕事 気を付けてね!」見守る孫に笑顔の帰宅 (数藤伸男会員)

当センター広報誌「シルバー阿南」の今後の企画・編集・発行について、ご意見ご要望をお寄せください。



第53号

平成27年(2015年)
1月1日発行

公益社団法人
阿南市シルバー人材センター

《事務局》

阿南市富岡町北通9
☎ 0884-23-2630
FAX 0884-23-2181

会員の皆様のご協力よろしくお願
い致します。

災害時に備えて、自分なりの防衛策を
考え準備しておくことはできます。
天災を予期してから何かをするのでは
なく、常日頃から備えておくことが被
害を最小限に、そして大切な命を守
るためにつながると思います。

災害が起きてから何かをするのでは
なく、常日頃から備えておくことが被
害を最小限に、そして大切な命を守
るためにつながると思います。

編集後記

